

リーディングDXスクール指定校

西泊中学校

ICTを活用した授業実践

保健体育 器械運動(マット運動) 1年生

模範となる技を確認し、発展する技に挑戦しよう

理科 運動とエネルギー 3年生

物体に働く1つの力を2つに分けることについて考える

保健体育

器械運動(マット運動) 1年生

模範となる技を確認し、発展する技に挑戦しよう

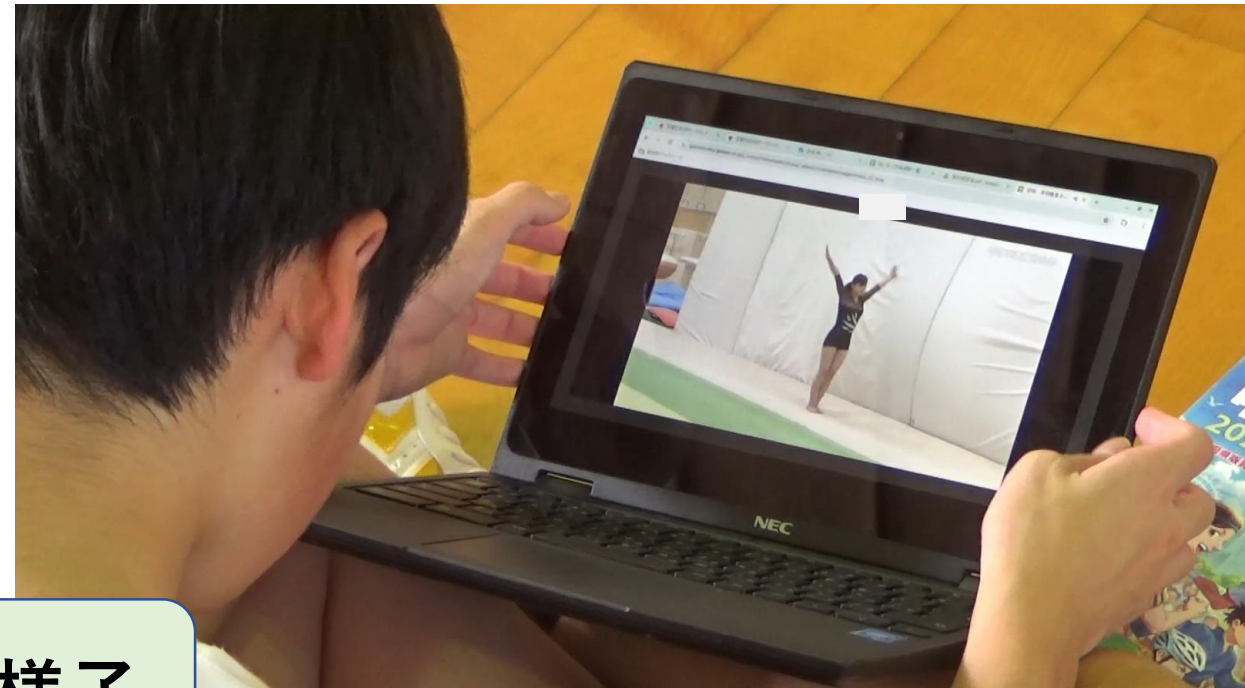
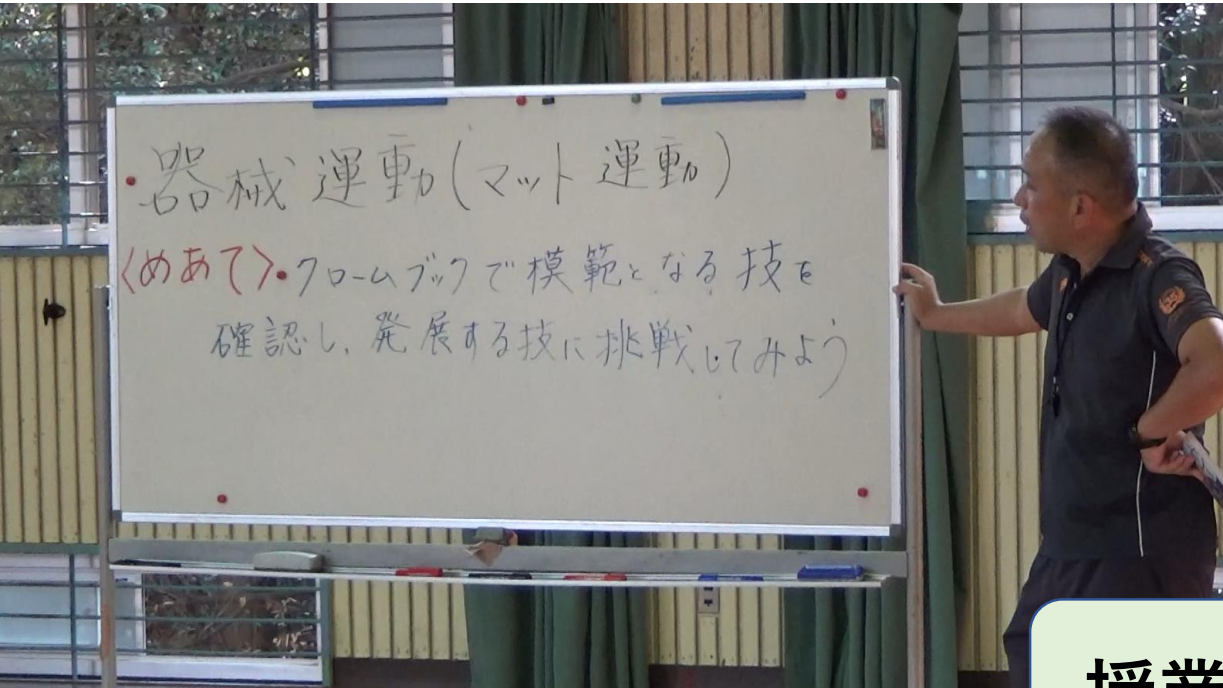


授業について

単元名	器械運動（マット運動）
評価規準	主体的な学習態度：練習を工夫し、できる技をより滑らかにしたり、発展技に挑戦したりして楽しむ。
評価基準	〈おおむね満足できる状況（B）〉 主体的な学習態度：Chromebookを活用し、できる技をより滑らかにしたり、発展技に挑戦することができる。
基準達成目標	おおむね満足できる状況（B）の生徒の割合が80%となることを目標とする。
Chromebookを使った学力向上の手立て	・ Chromebookを活用して、模範となる技の視聴を行い、体の使い方や、技のポイントを知る。 ・ 自分の技を撮影することで、技に対する課題を知ることができる

本時の流れ

	学習活動	指導上の留意点	Chromebookの活用
導入	1 学習の準備 ランニング・準備運動・補強運動 本時のねらいの確認	安全に留意しながら班員と協力して取り組ませる	
	めあて:Chromebookで模範となる技を確認し、発展する技に挑戦してみよう		
展開	2 ドリル練習	けがや事故がないように意識させて行う。	Chromebookを使用し、教科書のQRコードから模範となる技の確認を行う。
	3 模範となる技の確認	時間を決め、スムーズに視聴を行い、練習に移行させる。	
	4 技の練習（基本となる技→発展技） できる技をより滑らかにしたり、発展技に挑戦する	体の使い方や、技のポイントを教え、安全に気をつけて取り組ませる。	Chromebookを使用するが、自分のChromebookで撮影してもらい、外部に流出させたり、授業以外での不使用を指導する。
	5 技の撮影 自分の技を撮影してもらい、課題に気づき、改善する。（時間がない場合や練習時間を確保する場合は行わない。）	客観的に自分を見ることで課題に着目させる。	
終末	6 本時のまとめ		



授業の様子



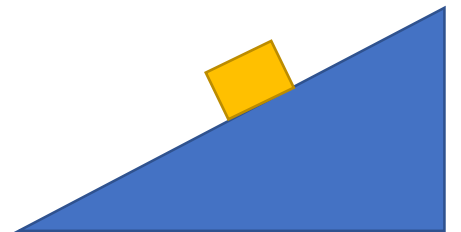


授業の様子



理科 運動とエネルギー 3年生

物体に働く2つの力を2つに分けることについて考える

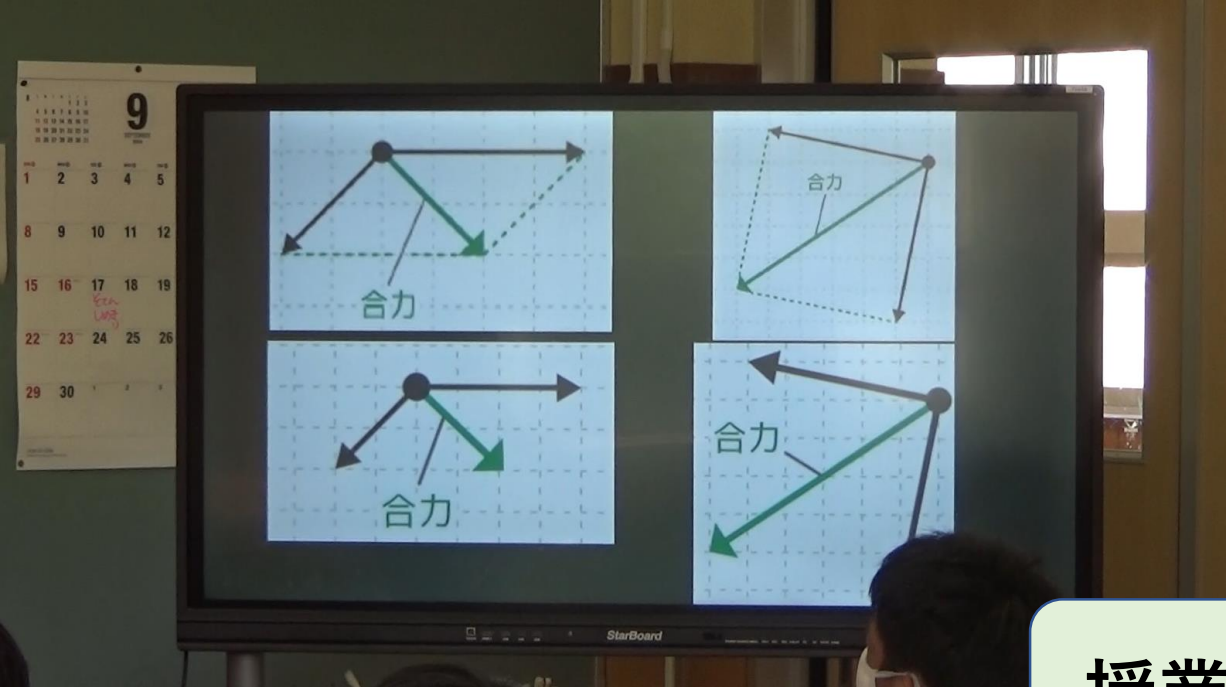


授業について

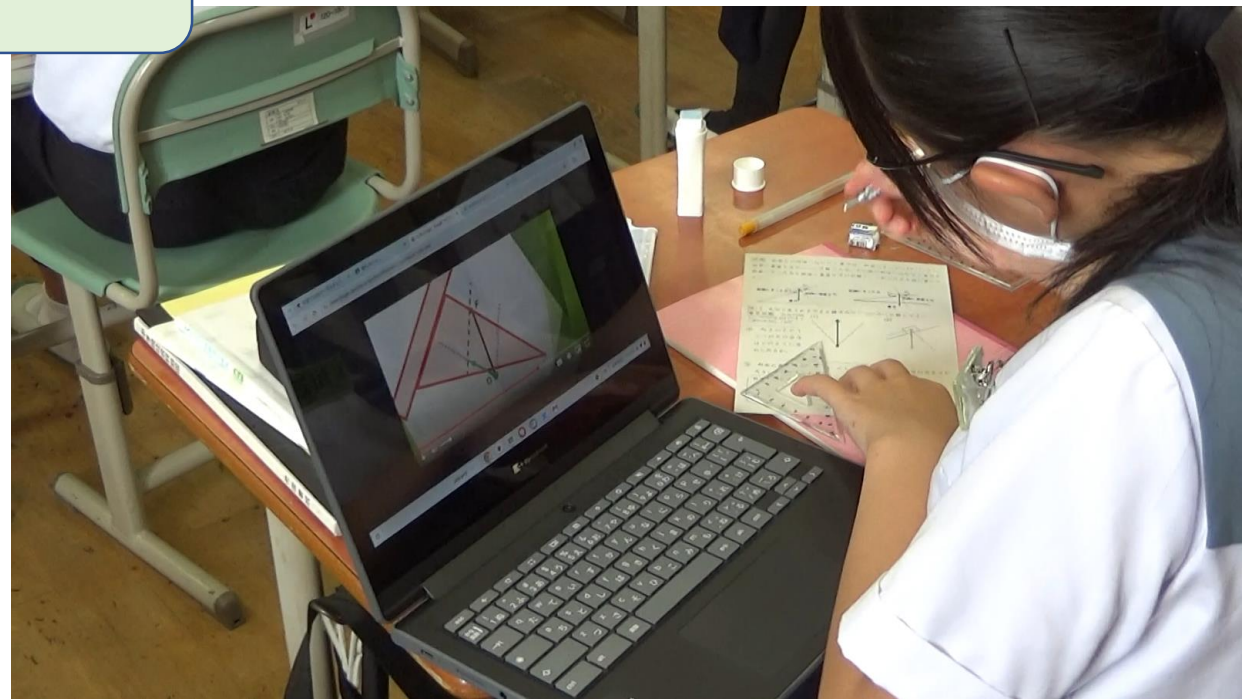
単元名	単元 3 __運動とエネルギー
評価規準	合力や分力の規則性を理解する。
評価基準	力の分解の作図ができる。
基準達成目標	力の分解の作図が、4 問中 3 問できる。
Chromebookを使った学力向上の手立て	Qubenaによる効率的な復習とアウトプットを行う。 動画を配信することにより、何回でも作図の確認ができる。

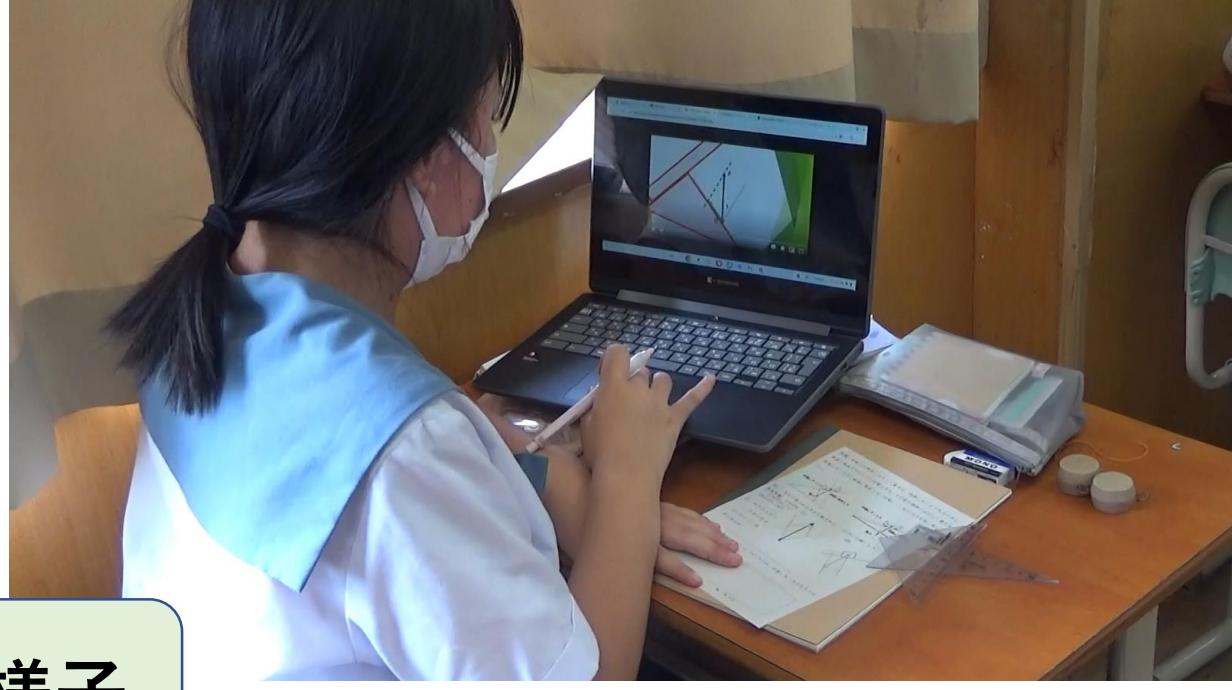
本時の流れ

	学習活動	指導上の留意点	Chromebookの活用
導入	1 力の合成について、確認を行う。 簡単に振り返りを行う。	Qubenaのワークブックを配信する。	Qubena
	めあて:物体に働く1つの力を2つに分けることについて正しく考えることができる		
展開	2 輪ゴムとおもりを用いて、 分力の大きさをゴムの長さで 体感する。	角度が大きくなると、大きな力になることを体験する。	Classroomにより動画を配信し答え合わせをさせる。
	3 分力の作図法について説明する。	スライドで説明する。 動画をアップロードしておく。	
	4 分力の作図に取り組ませる。	解説動画を準備する。	
終末	5 分力について、確認の問題に取り組む。	Qubenaのワークブック 早く終わった生徒は、ノートの整理に取り組ませる。 時間があれば、確認問題の振り返りを行う。	Qubena



授業の様子





授業の様子

